

2020年3月 旅行取扱高状況報告

< 旅行区分別 >

(単位：千円)

区 分	取 扱 高	前年同月取扱高	前年同月比
海外旅行	10,209,502	37,781,753	27.0%
国内旅行	2,628,169	6,890,293	38.1%
訪日旅行	56,875	2,664,513	2.1%
合 計	12,894,546	47,336,561	27.2%

上記、月次取扱高は、エイチ・アイ・エス及び同グループ5社（オリオンツアー、クオリタ、クルーズプラネット、ジャパンホリデートラベル、エイチ・アイ・エス沖縄）の社内取引を相殺した取扱高の合計となります。また2019年11月より、日本における旅行事業のみに集計基準を変更しております。それに伴い、前期数値も同基準へ変更しております。

1. 海外旅行

海外旅行は、世界各地での新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、2月までの中国や香港などアジアを中心とした主催旅行のツアーキャンセルに加え、3月上旬以降イタリア、スペインから欧州全域へ、中旬以降ハワイを含むアメリカ全土、さらに下旬には全世界へと拡がり、全方面でツアーキャンセルとなりました。これにより、これまで好調だったヨーロッパでイタリアが前年同月比10%、スペイン・ポルトガルが同38%と大幅に減少したほか、強化方面のハワイにおいても同44%と厳しい結果となりました。

以上の結果、海外旅行の総取扱高は、前年同月比27.0%の102億950万円となりました。

< 海外旅行 方面別・商品別・チャネル別データ >

① 方面別

方 面	前年同月比
アジア	15.2%
オセアニア・南太平洋	32.8%
ハワイ・ミクロネシア	42.3%
欧州・中近東・アフリカ	29.7%
北米・中南米	35.3%

② 商品別

商 品	前年同月比
手配旅行	28.1%
企画旅行	26.9%

③ チャネル別

チャネル	前年同月比
店舗	29.0%
オンライン	29.8%

2. 国内旅行

国内旅行では、初旬の北海道のツアーキャンセルから始まり全国に広がったため、北海道が前年同月比 12%、九州同 39%、沖縄同 49%と全方面で新型コロナウイルスの影響を受ける結果となりました。バスツアーにおいても、3 月からツアーキャンセルとしたため、同 8%と大幅に減少いたしました。

以上の結果、国内旅行の総取扱高は、前年同月比 38.1%の 26 億 2,816 万円となりました。

3. 訪日旅行

訪日旅行では、2 月から始まった日本における中国からの入国制限に加え、3 月より欧州の一部地域まで拡大されたことを受け、中国、欧州からの受客が大幅に減少し、訪日旅行の総取扱高は、前年同月比 2.1%の 5,687 万円となりました。

以上の結果、2020 年 3 月の旅行取扱高の総計は、前年同月比 27.2%の 128 億 9,454 万円となりました。

以上

本件に関するお問い合わせ先

株式会社エイチ・アイ・エス

I R室：03-6388-0707

広報室：03-5908-2346